

「鉱物友の会」ホームページと会報誌バックナンバー



「鉱物友の会」のホームページをご覧になったことはありますか？

<https://www.ishitomo.club>

「鉱物友の会」の活動内容や法人会員の紹介、入会案内の他に会報誌のバックナンバーが掲載されています。
2014年7月発行の「鉱物友の会」の前身「埼玉鉱物同好会」から2017年に現在の「NPO法人 鉱物友の会」へ移行した会報誌がホームページの【会報誌】のリンクから閲覧出来ます。
見逃した記事や、入会前に配布された会報誌が見られます！興味のある記事を是非ご一読を！

お勧めの記事は

秋は鉱物観察のシーズン！会報誌バックナンバーの【必読事項】や【観察レポート】を読んで、友会の観察会に参加するもよし、家族や友人と安全に楽しく出掛けてみませんか。



vol.10 2019年7月発行
・定例会講話 ひすいにチャレンジ
・糸魚川ひすい観察会レポート



vol.18 2021年5月発行
・鉱物観察における必読事項



vol.16 2020年11月発行
・新潟定例会&糸魚川バスツアーレポート

vol.21 2021年11月発行
・柘榴石を見つけよう！レポート

vol.22 2022年3月発行
・放射性鉱物の保管方法
・第一回 行ってはいけない鉱山 乙女鉱山編

vol.23 2022年5月発行
・翡翠を探しに・・・糸魚川遠足紀行

P9のクロスワードパズルの答え

サファイア
色：青 化学式：Al₂O₃ 結晶系：三方晶系
モース硬度：9 比重：3.98-4.06 光沢：ガラス光沢
産地：スリランカ、カシミール、ミャンマー、マダガスカル、オーストラリア、カンボジア、タイ、日本(奈良県)

答えは簡単でしたね！「サファイア」といえば、手塚治先生の代表作でもある『リボンの騎士』の主人公ですね。意外とアニメやマンガのキャラクターに宝石の名前が付いているのです。直ぐに思いつくのは「ラブライト！サンシャイン！！」や「響け！ユーフォニアム」他にも居るかも！探してみてくださいね。

後編 編集

こんにちは。主に会報誌の制作などを担当しております、広報の福田です。この度「鉱物友の会」を退会する事になりましたのでご報告致します。2014年7月発行の「埼玉鉱物同好会 会報誌 Vol.1」から、今号の「鉱物友の会」会報誌を制作してきました。途中、バイクで転倒！骨折入院の為1号分は欠番となりましたが（汗 「鉱物友の会」広報誌は今後も続きますので、これからもご愛読のほど、よろしくお願ひいたします
福田陽一郎

登録情報変更の際には

登録の住所、電話番号、メールアドレスに変更があった際には必ず事務局にご連絡頂けるようよろしくお願いいたします。また、メールの受信設定で「@ishitomo.club」(友の会)「@kaihipay.jp」(会費ペイ)からのメールが受け取れるよう、メール受信設定(迷惑メール)をお願いいたします。(ドコモご利用の方は必ず、他社ご利用の方も確認をお願いいたします)

個人情報の取扱い

会員の個人情報につきましては、本人の書面(Eメールを含む)による了解無しに事務局で無断で第三者に公開または提供することはありません。また、会員の皆様におかれましても、会則に則り、活動を通して知り得た他の会員の個人情報等の取り扱いには十分な配慮をお願いいたします。

NPO法人 鉱物友の会の活動について

本会は鉱物の愛好者で組織し、鉱物を文化として扱い、鉱物への関心や理解を深め、科学的な知識及び自然尊重の精神を培いその普及に努める。鉱物の調査研究観察をおこなうとともに、自然保護活動に努める。併せて会員相互の親睦をはかり、コミュニティ作りを目的としています。本会はボランティア組織のため、お問い合わせなどに直ぐに対応できないことがあります。また、会運営に関するご意見や質問、会報誌に掲載する記事、挿絵、写真、観察情報等がございましたら遠慮なく事務局までお申し出ください。

編集：瀧澤淳子 福田陽一郎

発行：NPO法人 鉱物友の会事務局 〒365-0043 埼玉県鴻巣市原馬室 639-4 (エディオック内)
TEL 048-541-9630 FAX 048-577-3474 Mail info@ishitomo.club URL <https://www.ishitomo.club>

次号予告

次回は2022年12月頃発行予定です。

「行ってはいけない鉱山5選」
ミネラルマルシェ レポート
糸魚川清掃会 レポート
第二回定例会 レポート
第二回観察会 レポート
第三回定例会募集などを掲載予定！
次号も楽しみに！

※掲載内容は変更される場合がございます。



はじめての石好きも！熟練の鉱物マニアも！

vol.25 2022 autumn
Newsletter

鉱物友の会 会報誌

モリオン(黒水晶)



タワーマンションが立ち並ぶ、人気のハイソな街での初開催！

第1回 武蔵小杉ミネラルマルシェレポート



一体、何人の人が住んでいるのだろう？



開場前の静けさ！これからコロナ対策をしたお客様が大勢来られます！

会場はタワーマンションにつながる川崎コンベンションセンター。出来たばかりの会場で、武蔵小杉駅から徒歩5分ほどの好立地。周囲にもタワーマンションが多くて家族連れの来場者が多いかな？と期待が持てます。今年は6月から梅雨すっ飛ばして真夏の暑さ。会場の最新設備なエアコンはお客様は勿論、出展者もなにより助かりました！トイレや空調が良いと快適です。最近子連れで出かけるようになってバリアフリーや施設設備の充実度に一層大切さを感じるようになっております。そんな快適な会場ということもあり、連日開始から沢山のお客様で賑わい、みなさんゆったりお買い物を楽しんでいました。特に土日は子連れファミリーも多く、初めてミネラルイベントに来たという方も。子どもがいて遠出や大きすぎるイベントは行きづらかったので家に近い武蔵小杉でやってくれて助かるとの声もありました。



バエジナストーン



個性溢れる！アクアマリン原石！

今回当店はバエジナストーンというイタリアの風景大理石を中心に展示販売をしました。石灰岩に鉄やマンガンで色が入りその模様が風景のように見える石です。15世紀からヨーロッパで絵画のように愛されてきた模様石で、実際この石の模様の上に天使などを描いて絵画の背景として使った作品もあります。石の模様が海のように見えたり山のように見えたりと、人それぞれ感じ方表現が千差万別なところが模様石のおもしろさです。雲を見て何に見えるか？がみんな違うのと似ていると思います。個人的な趣味ですが鉱物のおもしろさのひとつに、クラックやインクルージョン、成長痕があります。宝石は不純物の少ない、欠けのない美しいものほど良いとされますが、鉱物標本においては完璧な結晶ではなく標本も個人的にアリ！だと思っています。

例えばアクアマリンなどベリルは六角柱のトップがあるものが良いとされていますが、他の鉱物に成長を妨げられて曲がって成長してしまったりアクアマリンにも私は魅力を感じます。水晶も全くの透明よりファントムなど成長の過程が見えるものやインクルージョンがはいっている表情をみせてくれるものに惹かれます。そういった鉱物の中の模様もその石ができた時間のストーリーを感じられて楽しく、曲がったりくっついたりどうしてそうなったの？を想像するのもとてもおもしろいです。鉱物の楽しみ方にルールはないのです。自分なりの楽しみ方を作って、より長く深く鉱物を楽しんでいただきたいです。またそれに協力できるような品揃えで皆様をお待ちしております。

MAMPUKU 伊藤康夫



当店の主力はルースやアクセサリです!



ねこ
飼
い
ま
せ
ん
か
!!
ねこ飼いませんか!! ジュエリーメーカーがプレミアムストーンでねこ作りしました。

大人気!ねこカット

こんにちは株式会社 LAVEX の代表中嶋です。ミネラルマルシェではおなじみの「ねこ飼いませんか!」ねこ型の宝石を扱っています。弊社はジュエリーが地産産業の山梨県甲府市に 2008 年に設立しました。主にTV・カタログの通信販売向けのアイテムを企画開発して卸売りをしております。その中で培ったアイデア・ノウハウを生かした商品作りで全国各地のミネラルマルシェで直販にて好評を頂いております。

さて今回の北九州ミネラルマルシェですが都内の荒天で飛行機がなかなか飛ばずに前途多難と思いきや現地では見事な快晴で大盛況な3日間となりました。初日にはTV生放送でもオンエアされ多くの皆様にお越しいただき新たなお客様に会えた有意義な開催となりました。これからもミネラルマルシェと共に全国各地を駆け巡りミネラルラヴァーを増やしていきたいと思っています。今後とも株式会社LAVEX「ねこ飼いませんか!」よろしくお願いたします。

la.vex 中嶋



TV取材も受けました!

地元だけでなく 旅行気分で 開催されている 地方へも 全国各地で ミネラルマルシェへ

この夏開催のミネラルマルシェに参加しましたレポート!

第3回船橋ミネラルマルシェが7月27日(水)~8月1日(月)の6日間、東武百貨店、船橋店で開かれました。

船橋駅は総武線沿線に位置し、同じ総武線沿線に連なる浅草橋や秋葉原、また、その近くの御徒町などから近い距離にあります。浅草橋や御徒町は、知る人ぞ知る天然石やジュエリーの問屋や店舗が軒を連ねるエリアです。そのためか、船橋マルシェにはかなりのマニアもいらっやっているようです。さて、船橋マルシェの時期はちょうど夏休みと重なります。今回、天然石発掘体験、化石発掘体験と銘打って、石膏で固めた石の中から天然石や化石を見つけ出す企画が催されました。そのブースにはたくさんの親子連れが詰めかけ、長い列を作って順番を待つ光景を目にすることができました。作業机を前にして座った子どもたちは、ハンマーとタガネを使って一心不乱に作業を進めています。一方、順番を待っている長い列からは、「あと50分待ちですね」などと声が聞こえてきます。夏休みの風景がそこにありました。

私は7月30日(土)、31日(日)の二日間のみ会場にいました。会場にいた目的は、希望者に鉱物のお話をするのでした。31日に何人かの希望者が訪れ、「鉱物の見分け方」や「ガーネットについて」の説明をさせて頂きました。説明のあとも、鋭い質問をされる方がいらっやっや、少人数での会話に花が咲きました。

ミネラルアドベンチャー 鉱物友の会 理事 和田 文明



人気はやはり水晶!



一押しはフローライト



多様な標本を持って行きました

京都 四条烏丸

しじょう からすま

ミネラル姫と申します、よろしくお願いたします。夫婦でこじんまりとやらせてもらってます。

マルシェさんと一緒に日本全国まわっていますので、どこかで会いましたら気軽にお声をかけてください。趣味は山菜取り、きのこ狩り、鉱物採取など狩猟民族系です。鉱物採取はまだ素人で色々な方から教わりながらです。また、高い山に登ったりするのは体力的、精神的に出来ません。従って歩いて徒歩何分という採取がメインです。最近石の研磨にも足を踏み入れそうです。自然が創り出す原石標本も美しいのですが「pino ふれっしゅじゅむ」さんのお陰で少し人間が手を加えることで魅力が増す石も沢山あることに気がつきました。主な取扱い商品は素材系のものが多く、淡水パール、南洋パール、天然石ピースとそれらの小分け品、国産鉱物の原石とルチルクォーツなどです。国産鉱物は自分で採取した物も販売しています。他にはプラチナ、18金、シルバーのジュエリーとルースも取り扱っています。また、完成品としてはネックレス系も拡充したいと思っています。

最後になってしまいましたが、先日の四条烏丸ミネラルマルシェに出展させて頂き、まずまずの成績でした。京都では山あいの鄙びた神社を探す楽しみも覚えました(年寄なので)。町歩きも楽しいですね!トータルで楽しめた京都でした。今後ともよろしくお願いたします。

ミネラル姫 結城



こじんまりに見えて、内容盛りだくさん!



宿泊したホテルから見られました!



行ってみたかった!「岩戸落葉神社」



京都観光の定番!「金閣寺」



かき氷! ?みたいな グリーンアポフライト



毎回大人気の市岡元氣先生の【サイエンスショー】



沢山のお客様に囲まれました!



当店自慢の鉱石たち!

広島

2022年7月15(金)~17日(日)に開催された第7回 広島ミネラルマルシェ。今回はミスターストーン 吉田がリポートさせて頂きます。

各地で梅雨が戻ってきたかのような悪天候の中、広島も搬入日は降ったり止んだりでしたが、初日は曇も多しながらか青空も見える中でスタートしました。沢山のお客様が開場前から並んでくださったので、少し早めのオープン。今回はタイミング的にもちょうど良い時期で、コロナ禍で数年間行けていなかったフランスのサンマリーショーやベトナムやタイなどに買い付けに行かれていたお店さんもあり、新着の石を目にする良いタイミングだったようで、皆さん目当てのお店を決めて向かわれていました。

当店では、新入荷の爽やかな色のグリーンアポフライトが1番人気で、涼しげ! 美味しそう! と石らしくない? しかし当店らしい お褒めの言葉を

頂戴しました。また、雑誌「BRUTUS」さんで特集された《珍奇鉱物》に掲載されたトルマリンも展示していたので「あっ!この雑誌買いました。宝物にしています」と言って下さる方、特にお子様達が多くて鉱物ファンの拡がりを感じられ嬉しかったです。

土日は、初めて石のイベントに来たというお子様連れのお客様も多く、初めて見る沢山の石に目をキラキラさせながら回っている姿が印象的でした。最終日には突発のゲリラオークションも開催され、CarryLackの大山さんとFacecreationの根岸さんが司会をされるという普段とは違う盛り上がりの中、沢山のお客様が熱中されていた。コロナの影響も懸念された広島ミネラルマルシェでしたが、終わってみれば沢山の方にご来場頂き大盛況に終わりました。ご来場頂きました皆様、関係者の皆様に感謝致します。

ミスターストーン 吉田

自分で見つければ、一生の宝物になる!

糸魚川観察会 ヒスイハント W マイスターレポート!



天気はあいにくでしたが、波が荒れた分、ヒスイが打ち上げるんです!



2022年7月23日に開催した糸魚川観察会へ新潟支部の引率者として参加しました。糸魚川の海岸で確認できる翡翠の同定は非常に難しく、ヒスイ輝石が含まれる石がヒスイ輝石岩という岩石なので、その岩石に含まれるヒスイ輝石の含有率が高いと純度の高い良い翡翠とされます。また糸魚川の翡翠は様々な不純物(鉱物)が含まれるため、白・黒・ラベンダー色・紫・青・緑などの色を確認できます。

「翡翠は緑色」なイメージがあるため緑色の石を探すと、そのほとんどが翡翠に似ている石でキツネ石(ロディン岩)だったり、そうでも無かったり。なので、私の知識と実力がすぐにめくれる糸魚川観察会には、天然石工房 cue のスタッフである鉱物&糸魚川翡翠の達人「みっちゃん(女性)」に付いてきてもらいました。

みっちゃんは自前のヒスイ棒を片手に、小さな糸魚川翡翠を早々と3つ拾い、参加者へわかりやすくアドバイスをっていました。3つちゃんと拾うところが流石みっちゃん。引率の野中さんもロウカン質の翡翠をGETし、案の定引率者の中で拾えなかったのは私だけでした。

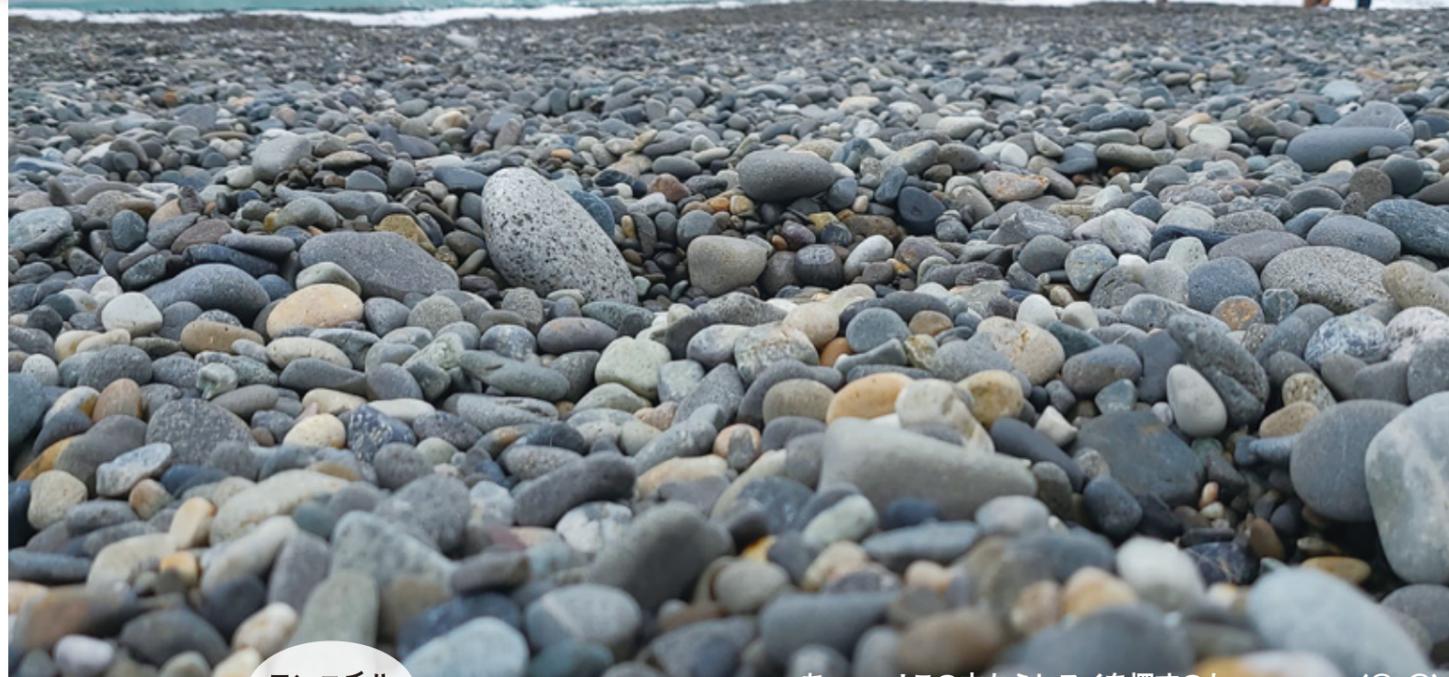
参加者の方々も翡翠を拾えた方は少なかったですが、最悪全員ゼロの可能性も想定していたので何だか安心してしまいました。

観察会解散後は参加者と糸魚川市内にある翡翠屋さんへ寄り、拾った石を熱伝導率測定器で本物の翡翠か判断してもらったり幾つか買ってみたいと、翡翠を拾えなかった方も楽しそうな時間を過ごしました。

次回の糸魚川清掃会(観察会)も皆様のご参加お待ちしております。

天然石工房 cue 得能

10月15日(土)には「糸魚川清掃&観察会」が開催されます。詳しい内容、募集要項などが7ページで紹介しております。是非ご覧して、ご参加ください。



コソニチハ

ああああ!この中からヒスイを探すのかあ.....(@_@)



こんなのが見つけられればねえ.....



今日イチの大ヒット!



ヒスイ探しの前に、ヒスイマイスターによるレクチャーから



ヒスイを含め、色々な石が見つかりました!



最後にはにっこり(^^)記念写真!

小中学生の楽しい夏休みが始まり、7月23日に新潟県糸魚川市で「親不知海岸ひすい観察会」が行われました。事前の天気予報ではお昼頃に雨が降ると予想されていたので、雨天決行ですが下見を兼ねて前日に現地に入りました。波はおだやか、風もなく空は夕焼け色に染まっていた。「こんなにいい天気なのに明日は降るのか?」その夜は車中泊をしていたのですが突然の暴風雨と雷でたたき起こされました。数メートル先の「親不知のカメ」が全く見えなくなり、明日への不安を抱えたまま朝を迎えました。

観察会集合時間まであと5時間.....ザーザー降っているな~と思いつつ朝食を食べ、身支度をしていたらなんとなく小降りになってきたのでチャンスと思い波打ち際まで様子見を。

.....波の様子・風向き・雲の動きなどから大丈夫そうだなと、いうことで皆さんやる気満々で集合の15分前には「親不知のあパークのカメの前」に集まっていた。まずは新潟支部の得能さんよりメンバー全員にサンプルとしてひすいが配られました。(なんて太っ腹!!)海での採取のやり方や波の危険性などレクチャーしたら採集開始です。

波打ち際で採取する人、砂利浜で座って掘る人などいろいろなスタイルがあるもんですね。しばらくすると鑑定依頼が来のですが、なんとその中に小さいながらもきれいな若草色のひすいをGETしたお子様もいらっしゃいました。

午後になり波が高くなってきたので予定時間より少し早めに解散となり「ひすい観察会」は大成功で幕を閉じました。

探金屋 野中



観察会前日はこんなに晴れていました

頒布会 & 定例会 埼玉クレアこうのすにて開催!!

鉱物のことを知れば、知るほど鉱物のことがもっと好きになる!

【頒布会】事前申込み不要。会員限定！ 法人会員さんが皆さんのためだけに駆けつけてくれます！
今回は通常の頒布会の後、到着後ホヤホヤのミュンヘンショー新着の一部商品も特別頒布致します。

開催日時：令和4年10月9日(日) 10:00~12:00 普通頒布会 11:00~12:00 **【ミュンヘン新着頒布会】**
※頒布会へは定例会に参加しない方も入場できます。 **会員鉱物友の会 会員以外の方は入場出来ません**
※12:00~13:00 会場準備のため、関係者以外立ち入り禁止となりますご注意ください

【定例会】事前申込み制。今回の定例会は「鉱物加熱実験」。
昨年の新潟ミネラルマルシェ定例会にて好評を博した実験が、パワーアップして登場!

開催日時：令和4年10月9日(日)
13:00~提供鉱物受付 13:30~一般受付
14:00~講座内容 **【鉱物加熱実験】** 実験担当 得能・講師 和田
15:00~休憩
15:15~提供鉱物配布会
15:45~事務局からのお知らせ 15:55~会場清掃 16:00 解散

申込方法：9月26日(火) 10:00~10月3日(月) 12:00まで。定員が埋まり次第受付を終了します
上記期限内に件名を「定例会申し込み」と明記し、メールにてお申し込みください。

info@ishitomo.club ※電話での受付は致しません
参加者全員の氏名。緊急連絡先を明記(家族参加の場合は代表者)をお願いいたします

10月5日(水)夕方に参加者宛てへメールを送信いたします。
翌日までにメールが届かない場合は必ず事務局までメールにてご連絡ください。
※当日受付は承れない場合がありますので、参加希望の方は予めお申し込みください

注意事項：※37.5度以上の発熱や風邪症状のある方は参加出来ません



オッス!おらモリオン!
加熱するとどうなるかなあ?

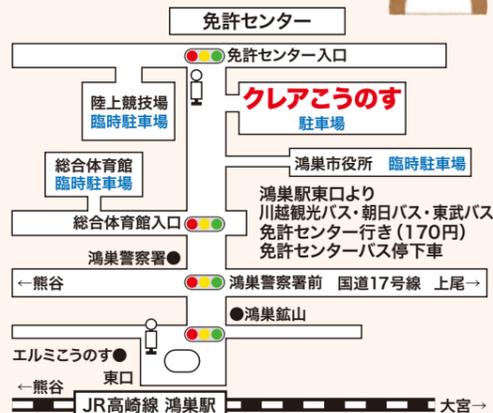


無料提供鉱物ご協力をお願い

皆様のお家で眠っている鉱物はありますか?
定例会お楽しみ! 提供鉱物受付は 13:00~13:30 までです。
必ずロケーションカードを付けてご提供ください。

鉱物放出会ルール

- 短時間で会を終了するため、ルールを設けています。
※飛沫拡散防止対策として、展示物前での会話はお控えください
- ①お目当ての鉱物は開会前と休憩時間に5つほど目星をつけておく事
 - ②順番はくじで決まります。番号札を紛失しない事
 - ③順番は1回目はくじ番号1~、2回目は最後の番号からになります
 - ④5人ずつお呼びします。1グループの持ち時間は10秒程です
 - ⑤番号札の交換はおやめください
 - ⑥残った鉱物は閉会后「よーいドン」でお持ち帰りいただけます
 - ⑦小さなお子様がいらっしゃる場合はお怪我のないようお願い致します
 - ⑧くじの都合上、欠番の番号札があります

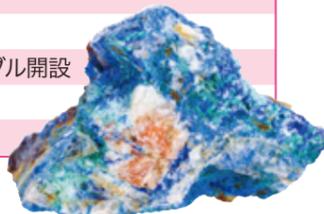


●お車での来場の場合
「クレアこうのす」の駐車場は大変混み合う場合がございます。
臨時駐車場または公共交通機関のご利用を願います。

2022年度後半の「鉱物友の会」スケジュール予定です! 友会イベントをチェックしよう!

イベント名・開催場所	期間	内容
第2回 定例会 ※要申込 頒布会 ※申込不要	10月9日(日)	頒布会 講座内容: 鉱物加熱実験
第4回 清掃活動(親不知海岸) ※申込不要	10月15日(土)	糸魚川にて海岸清掃活動
第2回 名古屋ミネラルマルシェ	11月4日(金)~6日(日)	オークション ※11月5日(土)・6日(日)を予定
第2回 観察会 ※要申込	11月12日(土)	高取鉱山観察会(バスツアー) ※要申込
第1回 みなとみらいミネラルマルシェ	11月25日(金)~11月27日(日)	オークション(予定)
会報誌発行	12月下旬頃	会報誌発行
第3回 定例会	2023年1月下旬頃	※内容未定
第2回 浅草橋ミネラルマルシェ	2023年2月24日(金)~26日(日)	「鉱物友の会」テーブル開設
第7回 横浜ミネラルマルシェ	2023年3月10日(金)~12日(日)	※内容未定
第11回 さいたまミネラルマルシェ	2023年3月31日(金)~4月2日(日)	オークション(予定)

※上記内容は予定です。変更がある場合がございますので、会報誌、「鉱物友の会」ホームページ <https://www.ishitomo.club> 各種「鉱物友の会」公式 SNS など事前にご確認の上、皆様のご参加をお待ちしております。



清掃 & 観察会 糸魚川 海岸清掃活動 & 観察会

みんなの海岸をきれいにしよう! ~ゴミ拾いのススメ~

年内最後の清掃会は場所を夏の観察会で訪れた地、糸魚川親不知海岸で開催します。
国石『翡翠』を探すだけでなく、海岸も美しくしましょう。事前申込みは不要です。
この機会に観察に行った際はゴミ拾いをして帰って来ていただきたいのです。



今年7月の糸魚川観察会の様子

目的：糸魚川 親不知海岸のプラスチックゴミの清掃と翡翠の観察と調査

開催日時：10月15日(土) 11:00~14:00
清掃場所：新潟県糸魚川市 親不知海岸
参加資格：鉱物友の会 会員(小学生は必ず保護者同伴の事。お子さまのみの参加は不可)
集合場所・時間：道の駅「ピアパーク親不知」亀の像前 10:45~受付
11:00~(プラスチックやビニールゴミを拾いながら翡翠探し。拾ったゴミは最後に回収します) — 13:45 撤収 —
14:00 解散 ※解散後は自由行動

持ち物・服装：昼食(道の駅のレストランも利用できます)・飲み物・ビニールシート・救急セットなど。
鉱物観察に必要とされるもの(スコップ・熊手・軍手など) 動きやすい服装・長ぐつ・濡れてもいい服装・着替え

注意事項：※37.5度以上の発熱や風邪症状のある方は参加出来ません
※当会の観察会は、現地集合現地解散となっています。宿泊地を含む移動手段の手配やご案内は致しません
※荒天・高波等が予測される場合、中止になる事があります Facebook などの SNS にて前日までにご連絡致します。

【傷害保険について】こちらの活動に関しては自由参加ですので保険には加入いたしません。
事故や怪我に関する保証等は当会で致しません。予めご了承の上ご参加ください

同行友会役員：和田 得能 瀧澤 野中
緊急連絡先：和田 080-3593-9737 瀧澤 090-9849-4990
皆様へお願い：参加者の方は当会の産地保存の理念に基づき、
ご自身のホームページやSNS等への投稿はご遠慮ください



観察会 高取鉱山(茨城県)観察会

鉱物産地にて自ら観察出来る感動を!

P12(裏表紙)にて
会報誌バックナンバーの
「必読事項」「観察レポート」を
ご案内しております。
観察会の参考にして
みてください

「車がないから参加ができない」「慣れない移動が大変」などなど、
多くの会員さんからのアツい声にこたえて、今回は貸切バスにて現地にご案内致します。

場所・目的：茨城県 高取鉱山跡 鉱山観察と調査
開催日時：令和4年11月12日(土)
参加資格・人数：鉱物友の会 会員(小学生は必ず保護者同伴の事。お子さまのみの参加は不可)・30名(最少催行人数25名)
集合場所・時間：JR 高崎線 鴻巣駅東口 8:00~受付 — 8:15 出発

※詳しい行程は後日決定後にお知らせ致します
参加費：バス交通費(保険料含む) おひとり4,700円(子供・各所乗車場所同額)
(事前振込。事務局からの参加確定メールが届きましたら、記載期日までにメール内記載の
所定金融機関に入金してください。入金確認できなかった場合、参加できませんのでご注意ください)

申込方法：9月22日(木) 10:00~10月18日(火) 12:00まで。定員が埋まり次第受付を終了します
上記期限内に件名を「観察会申し込み」と明記し、メールにてお申し込みください。

info@ishitomo.club ※電話での受付は致しません
参加者全員の氏名。希望バス乗車地。緊急連絡先を明記(家族参加の場合は代表者)をお願いいたします
10月19日(水)午後より参加者宛てへメールを送信いたします。
翌日までにメールが届かない場合は必ず事務局までメールにてご連絡ください。

持ち物：昼食・飲み物・行動食・ルーペ・ハンマー・タガネ・スコップや熊手・軍手・新聞紙・袋・レジャーシート・汗拭きタオル・
雨具(傘は不可) 持っていきとよいもの 携行救急セット・携行薬・体温調整用の着など。
服装：動きやすい服装・リュックサック・履き慣れた運動靴(登山靴)・長袖・長ズボン・帽子
雨天の場合：雨天決行。雨天時は近隣博物館等へ行き先が変更となりますことを予めご了承ください

注意事項：※37.5度以上の発熱や風邪症状のある方は参加出来ません
※現地への車乗入れ参加は出来ません
※途中、休憩の為にサービスエリアに寄ります。
トイレなどには事前に済ませるようにしてください

同行友会役員：和田 瀧澤 野中
緊急連絡先：和田 080-3593-9737 瀧澤 090-9849-4990
皆様へお願い：参加者の方は当会の産地保存の理念に基づき、
ご自身のホームページやSNS等への投稿はご遠慮ください



日本の宝!世界の宝!今話題の 佐渡金銀山の歩き方



お城のようなシクナー

ここ最近新潟県の佐渡島がいろいろとニュースになっていますね。ということで今回は佐渡金銀山のお話です。「佐渡島の金山」は佐渡金銀山を代表する「西三川砂金山」と「相川鶴子金銀山」「新穂銀山」の3つの鉱山に分けられます。(相川と鶴子は近距離のため統合)

佐渡の金は古くは平安時代以前から平成元年まで採掘されてきました。あの小さな島で1,000年以上も稼働していたとは驚きですね。もとより技術が発達していない頃は肉眼で見える金しか集めていませんでしたので息の長い鉱山になるのはもったもです。わたしもお客様に説明するときを使い分けているのですが、「肉眼で見えるものは自然金」「肉眼で見えないものは金鉱石」。まさしく佐渡の金は金を多く含む「金鉱石」なのです。佐渡の金鉱石は白い石英の中に黒の縞が見えるものが多くあります。この縞は銀の酸化物であり、その中に光っている粒が自然金なのです。しかし通常はよほどの高品位鉱(500g/トン以上)でなければ肉眼で見ることはありません。

江戸時代に移り金山としての奉行所がおかれると急激に高度な技術が鉱山内や精錬所にみられるようになってきました。そして金鉱石から金を取り出す技術も飛躍的に上がり始めました。坑道内の排水処理は人力

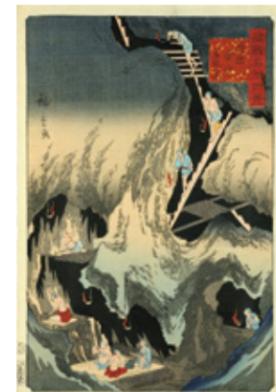


道遊の割戸

ながらも外国の技術が取り入れられ、さらに深く安全に石英・銀黒脈を追って掘り進めることが出来ました。それがあの有名な相川金銀山のシンボル「道遊の割戸」です。「道遊の割戸」とは、山を垂直方向に石英・銀黒脈が走っていたところを掘り進めていったら山が真っ二つに割れてしまったように見える観光地です。詳しく見学したいという人は「道遊抗コース」というのをおすすめします。実は佐渡の観光協会ではいくつかの観光コースが存在しています。もちろん自由に巡るのも楽しいですが、初めて訪れる人にとっては効率的に見て周れるありがたいサービスです。その中でも特におすすめしたいのが江戸時代に手彫りで掘っていた「宗太夫コース」・明治時代に掘っていた「道遊抗コース」・通常では立ち入れない場所を巡る「ガイド付き山師ツアー」の3つです。※前者二つは無料ですが、ガイド付き山師ツアーは有料になります。また産業遺産を見たいのであれば、北沢選鉱場跡や大間港など立ち寄りてみてはいかがでしょうか。そのスケールと美しさに驚かされます。



北沢浮遊選鉱場跡



江戸時代の佐渡金山浮世絵



佐渡金銀山



西三川ゴールドパーク



大きな赤玉石

佐渡島には他にも、天然石や金に触れられる場所があります。『西三川ゴールドパーク』では砂金採り体験施設があり、初級・中級・上級と別れているので家族や友人間の技量に関係なく楽しめるようになってきました。『佐渡歴史伝説館』では有名な赤玉石が多く展示販売されています。(赤玉石とは石英に多量の酸化鉄が含まれ高熱と高圧で結合したもので、磨くときれいな朱色の艶が出て魔除けとして飾られていました)ここで紹介した「金鉱石」は小さいものであれば相川地区の海岸で、「赤玉石」であれば真野湾をビーチコーミングしてみると見つかるかもしれません。佐渡島が世界遺産登録されて立ち入り禁止区域が多くなる前にゆっくりと宿泊しながら、巡ってみたいいかがでしょうか。

探金屋 野中



小さな店舗ですので、入店は交代でお願いいたします

品揃えはバッチリ!取り寄せも出来るかも?

四次元引出からはお宝ザック!ザク!

行ってみたい! 噂の店! 気になる店! 訪問

埼玉県鴻巣市にある週に一度しか営業していないお店があります。その名は「鴻巣鉱山」ブラジルカラーの看板が目印の(株)エディオックのショールームです。

JR 高崎線 鴻巣駅東口徒歩2分、ダッシュ15秒?狭い店内の壁際に並んだ引き出しの中は化石や鉱物でいっぱいです。毎週の営業日には友の会会員が多く訪れて情報交換の場にもなっています。月に1度だけ日曜日にも営業していますのでお休みの際には是非遊びにいらしてください。

日曜日の営業日は毎月 Twitterにて発表しますので要チェック!

Twitter @ediokstone

〒365-0038 埼玉県鴻巣市本町 4-3-28 鴻巣駅前ビル1階
営業日 毎週火曜日 14:00~20:00

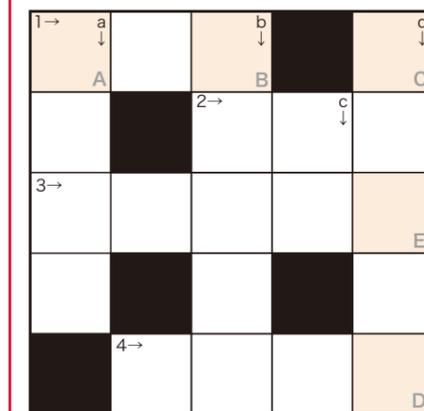
毎月1回 日曜日 12:00~18:00

2022年度(令和4年度)後半の「ミネラルマルシェ」スケジュール予定です! 予定を確認して、ミネラルマルシェに行く予定をチェックしよう! 皆様のご来場をお待ちいたしております。

開催タイトル	期間	会場
ミュンヘンショー-新着セール/1000円マルシェ/プチマルシェ	10月29日(土)~10月30日(日)	浅草橋ヒューリックホール
第2回 名古屋ミネラルマルシェ	11月4日(金)~11月6日(日)	ウイックあいち (愛知県産業労働センター)
第3回 なんばミネラルマルシェ	11月18日(金)~11月20日(日)	大阪なんばスカイオ コンベンションホール 8F
第1回 みなとみらいミネラルマルシェ	11月25日(金)~11月27日(日)	パシフィコ横浜 展示ホール
開催タイトル	2023年(令和5年)	会場
第19回 長野ミネラルマルシェ	1月2日(金)~1月6日(火)	ながの東急百貨店 別館シェルシェ5階
第1回 原宿ミネラルマルシェ	1月13日(金)~1月15日(日)	東京・原宿 WITH HARAJUKU HALL
第2回 熊本城ミネラルマルシェ	1月20日(金)~1月22日(日)	熊本城ホール 展示ホール
第8回 沖縄ミネラルマルシェ	2月3日(金)~2月5日(日)	沖縄コンベンションセンター A棟
第9回 浅草橋ミネラルマルシェ	2月24日(金)~2月26日(日)	浅草橋ヒューリックホール
第3回 姫路ミネラルマルシェ	3月3日(金)~3月5日(日)	姫路市文化コンベンションセンター アクリエひめじ
第7回 横浜ミネラルマルシェ	3月10日(金)~3月12日(日)	TKP 横浜駅西口 タカシマヤローズホール
第3回 広島基町ミネラルマルシェ	3月17日(金)~3月19日(日)	NTT クレドホール
第1回 山形ミネラルマルシェ	3月24日(金)~3月26日(日)	山形ビッグウイング
第11回 さいたまミネラルマルシェ	3月31日(金)~4月2日(日)	さいたまスーパーアリーナ コミュニティアリーナ

※上記内容は予定です。変更がある場合がございますので、「ミネラルマルシェ」ホームページ <https://www.mineralshow.net> 各種「ミネラルマルシェ」公式 SNS など事前に各自でご確認の上、皆様のご来場をお待ちいたしております。

頭の体操! ミネラルクロスワードパズル!! この問題! 解けるかなあ?



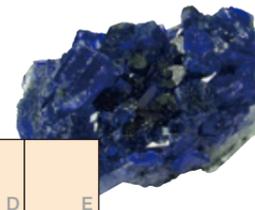
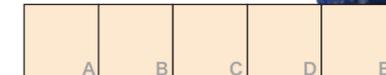
横のカギ→

- 1 一粒万倍の日に使い出すといいんだって
- 2 脇の下の四次元ポケットに宝物を隠しているよ
- 3 特定の他者に支配されている会社
- 4 悪い事しちゃったなあ...

縦のカギ↓

- a 図録などを見て手掛かりにすること
- b これさえあればお料理は何でも作れちゃう?
- c 三重県の県庁所在地
- d 海の宝石の寝床

正解は



みんな、解ったかな? そう! 正解はアノ鉱物名でした! えっ!? 解らない?! 正解はP12(裏表紙)に! また問題を出しますね。お楽しみに~!

絶対に、行かないでください!

行ってはいけない鉱山

番外編 沖縄県 久米島のとある鍾乳洞

【行ってはいけない鉱山 番外編】今回は「鉱物友の会」会長の與儀(よぎ)さんに執筆をお願いしました。

過去3回の【行ってはいけない鉱山】では関東、中部の鉱山について書いてきましたが、今回は何と沖縄、それも観光客に人気のある島、久米島から報告をして頂きます。

久米島は沖縄本島から西へ約100km行ったところにある離島です。沖縄には西表島、石垣島など観光で有名な島が点在しますが、久米島はそれらの島々に続いて県内で5番目に大きな島になります。火成岩からなる島で全体が山がちではありますが、島の東の海上には「ハテの浜」と呼ばれる全長が5kmにも及ぶサンゴからなる砂州が連なっています。ハテの浜は白い砂浜やどこまでも透き通った海が有名で、海水浴やシュノーケリングが盛んに行われています。サンゴ礁の間をクマノミなどの熱帯魚が群れて泳ぐ姿やウミガメの雄姿を見ることができます。

沖縄はサンゴ礁に囲まれ石灰岩から造られた島ですね。石灰岩からでき上がった島で一体どのような鉱物を見つけ出すことができるのでしょうか。沖縄では鉱物を見つけることができない、と考えている方も多いと思います。しかし、実際、沖縄で鉱物を見つけることができます。水晶、銀黒を含めた金などが見つかったという事実が、いくつかの地域から報告されています。また、ある島では、とても美しい結晶を持ったアルマンディンガーネット(鉄礬柘榴石)を見つけることができます。12面体の鮮やかな赤色のガーネットは「えっ、沖縄でこんなに素晴らしいガーネットが見つかるの?」と驚きの声を上げてしまうほどです。



戦前、金鉱石を採掘していた【金泉】

さて、久米島に話をもちましょう。沖縄には多くの鍾乳洞がありますが、今回、取り上げるのは、そのうちの一つ、とある鍾乳洞について話すことにしましょう。久米島空港から現地の鍾乳洞まではレンタカーで約15分の距離です。車を走らせると、小さな街中の風景からいつしか集落の佇まいへと変わり、曲がりくねった農道をさらに進んでいくと鬱蒼と草木の茂る場所にたどり着きます。そこが今回のポイントとなる鍾乳洞です。久米島では有名な鍾乳洞なのですが、ここでは名前を伏せて話を進めることにしましょう。美しい海が広がるイメージのある久米島ですが、実は島の至る所に山や崖、そして洞窟があり、パリエーションが豊かな地形が広がっているのです。さて、現地に到着すると、木道が地下へと延びていて、その道を進んでいくと生い茂る森に囲まれた大きな洞窟に辿り着きます。周囲の穏やかな風景とは異なり、大きくえぐり抜かれた地形は、よく見ると規則的に侵食された岩肌を見せています。周囲は静けさが支配していてとても神秘的な雰囲気を漂っています。



久米島の観光名所【ミーフガー】子宝に恵まれない女性が拜むと、ご利益があるとか...



秘境!【タチジャミの滝】

この鍾乳洞は全長800mにわたって鍾乳洞が発達していて、その中を探検することができます。鍾乳洞の中は一応道が整備されてはいるのですが、真っ暗で天井から鍾乳石も伸びていて決して安全とは言えません。ここはマニアックな観光スポットにもなっていますが、地元の方々が大切にされている聖域でもあります。あまり整備されることもなく、そのまま保存、継承する場所になっているようで、中に入ると「見学等もすべて自己責任」と書かれた看板が目につきます。また、雨が降るととてもぬかるみ、滑るので立っていることすら精一杯になることがあります。

この洞窟は、明治時代までは、風葬のお墓として使われてもいました。貝塚時代、グスク時代と時代時代で大変な役割を担ってきた聖域なのです。また、オキナワコキクガシラコウモリ、リュウキュウコビナガコウモリの貴重な生息地にもなっています。洞窟内でライトを照らすと、その光に反射するカマドウマの目や鍾乳石のキラキラした輝きに目を奪われます。静けさと暗闇の競演に、思わずうっとりとしてしまいます。その厳かな雰囲気これ以上奥へ進んではいけないと感じさせる何かがあります。

この鍾乳洞の中では、ケイブパール(cave pearl)という石を見つけることができます。ケイブパールは日本語で言うと洞窟真珠ですね。白い球状をした石で、鍾乳洞の中でカルシウム炭酸塩が沈着してできた石です。形状も多様ですが、そのどれも細かな層が同心円状に重なってできたものです。ケイブパールはペンダント等の装飾品としても使われています。

最後に、洞窟内の危険性について触れたいと思います。洞窟内にはフラットな場所はなく、切り立った岩が上下左右、縦横無尽に続いている上に、照明が全くありません。内部は閉鎖環境に特有の空気組成の変化があります。酸素濃度が低かったり、二酸化炭素や一酸化炭素の濃度の高かったりする場所があるのです。さらに、洞窟内には独特な環境に適応した生態系があります。バクテリアや真菌、また、ズーノーシス(人獣共通感染症)には要注意です。洞窟内の堆積物には泥だけでなくグアノ(コウモリなどの糞が堆積したもの)もあり、知らぬ間に触れていることがあるのです。

「鉱物友の会」会長 月の雫 與儀 守剛(よぎ もりたけ)



激レア!久米島の水晶

